

の算定は、合併協議で示された税率及び税額以下に抑えることができたということとで御理解いただきたい。

齊藤道良議員

- ・農業問題について
- ・介護保険制度について

Q 経営所得安定対策等大綱について、この政策は米の輸入自由化を狙っており、大半の農家が排除されるため農地や水路の荒廃に備えたものではないか。品目横断的経営安定対策の対象者は、経営規模が4ha以上の認定農業者と20ha以上の特定農業団体なのですが、本市にどの位いるか。減反が認定農業者になるための条件になりませんか。

A 転作100%達成が認定農業者の条件で、対象数は36件です。

藤 眞議員

- ・地域医療問題について
- ・新市建設計画について

Q ①地域医療センター計画に関し、県も事業主体に、

②住民説明会と住民投票を。
③成東病院の医師の確保のため国・県に緊急対策の要望を。

A ①現行計画の事業主体、場所には異論を唱える。

②住民説明会は必要、住民投票も視野に。

③今後やっていく。

Q ①新市建設計画に関し、市の財政推計の作成を。

②新市の優先施策は。

③合併特例債事業の見直しを。

A ①②総合計画策定の中で考えていく。

③財政きびしく見直しは不可避。

柳澤孝平議員

・新市の総合計画について

・病院問題について

Q 新市にとり最大の羅針盤となる総合計画は、後世の評価に耐えるバイブル的であるべき。また美しい街創造には景観行政団体になる必要有。次に医療センター計画に4年の時間を含め膨大な経費を掛けているが、

有識者会議もこの計画は危ないと厳しく忠告、指摘、なぜ貴重な助言生かせぬか。

A 総合計画は、コンサルタント任せでなく、独自努力で景観行政団体をも視野に創る。また病院建設の基本スキルは、有識者の助言も役立たず何が何でもの考えが優先している。

篠崎修議員

・歳出予算の実行ある支出について

・山武市地域防災計画について

Q 今の入札制度を改め、電子入札を導入すべきと提案します。電子入札は低価格が期待されます。削減予想額はいくらか。余った金額は区長要望の工事に回すことを要求します。

A 電子入札は競争性が期待されます。削減予想額は1,740万円(2%)から8,700万円(10%)ほどです。

Q 災害から住民を守る防災計画を策定してください。

A 避難訓練などを通じた

マニユアル作りは必要と思いません。今は、防災体制として職員の人員配置を実施中です。

鈴木 一議員

・山武市の農林業活性化政策について

・山武市の教育基本理念について

・無価値の杉林を市民に開放して林業の活性化を。

・質賃が整理代にも足りない水田は水平を利用して超高級作物を栽培しては。

・野菜は安値安定、農家は高齢化、後取りは嫁なかり、放棄農地は増えるばかり、都市住民に開放する方策は。

・教育は基本的思考の違いで、二トやホリエモン、人を雇ったりすぐ殺したりと、当局は一石五鳥、十鳥の思考を取り入れて解決の方策を求め

ては。

小川一馬議員

・地域医療について

・新市で引継いだ債務に

ついて

・地域産業の推進について

Q ①町長時代成東病院の不良債務12億円をどう解消したのか。

②内科以外の心配な所

③センター病院問題

④救急車両の台数

⑤旧4町村の債務の額と返済計画

⑥地域産業の振興について

A ①国3分の1、構成市町村3分の1、残り自助努力。

②一番の心配は経営問題。

③山武市だけでは実現は難しいと思う。

④救急体制は悪くなっている。

⑤残高291億5千万円。

⑥お客様を呼ぶためのイベントや農業体験が生きる基盤整備通年観光として、観光資源の創造など知恵を出し合い一生懸命やって参りたい。

※紙面の都合上、内容は要約されています。詳しくは、図書館で会議録が閲覧できます。(9月上旬発行予定)